

飯館ライオンズクラブ杯剣道大会開催

飯館剣道スポーツ少年団(三瓶政美会長)主催の「飯館ライオンズクラブ杯剣道大会」が柔剣道場を会場に開催されました。

この大会は、青少年の健全育成と団員の日頃の練習の成果を確認するために同スポーツ少年団により毎年開催されています。開会式で高橋円佳さん(八和木・前田)が選手宣誓し、大会に



▲大会の参加者と大会関係者

参加した20人ほどの団員は、初級の部(小学1~4年生)、中級の部(小学5~6年生)、上級の部(中学生)の3部門に分かれそれぞれトーナメント方式で優勝を争いました。

試合後には、協賛の飯館ライオンズクラブ(大内哲会長)から各部の入賞者に賞状と楯が贈られました。

大会結果(敬称略)

- 【初級の部】** ①安齋和訓 ②横山政喜 ③岡部祐真 ③神代優太
- 【中級の部】** ①高橋伸仁 ②只野葵 ③高橋円佳 ③横山幸喜
- 【上級の部】** ①原田朋 ②高橋芳仁 ③菅野柊 ③高倉菜緒

平成23年消防出初式を挙行

「平成23年飯館村消防出初式」が村民館で挙行され、出席した消防団、女性消防隊、役場消防隊など170人が新春に無火災を誓いました。

消防関係者の装備を確認する観閲式後に行われた出初式では荒利喜消防団長、村長のあいさつのほか、優良消防団員表彰など表彰の伝達が行われました。また、式では佐藤長平議会議長、武義弘相双地方振興局長、加藤貞夫県議会議員、山田敏相馬地方広域消防本部長が祝辞を述べました。



▲観閲式に臨む消防関係者

共に村の安心・安全を目指して

12/27 村防犯指導隊が年末防犯パトロールを実施

村防犯指導隊(菅野敬隊長)が、年末年始の事件が多発する時期に向けて防犯パトロールを実施しました。

この日のパトロールでは飯館駐在所と共同で村内の金融機関や店舗などを巡回し、強盗事件の防止や振り込め詐欺の防止などを呼びかけました。

同隊は、普段から毎月地域パトロールを実施したり夏季に各家庭の防犯診断を行うなど地域の安全づくりに尽力しています。



▲パトロール活動で金融機関を訪問する隊員

こころのぽけっと



「タイガーマスク」は「ままでの心」!?

突然飛び込んできた「タイガーマスク」なる言葉。あつという間に全国に広がり、児童福祉施設などに何百ものランドセルが届けられた。

気の重くなるニュースが多い中、世の中まだ捨てたものじゃないという思いを私たちに与えてくれた話題でした。

いわゆる善意の寄付ですが、「タイガーマスク」「伊達直人」「ランドセル」の寄付という誰も考えなかった組み合わせが人の心に宿っている「思いやり」をゆさぶったのでしょうか。

長いこと世界第2の経済大国と言われてきた日本に寄付社会は根付いていないといわれてきました。

アメリカが年間34兆円の寄付大国であり、76%が個人の寄付だそうです。

それに対し、日本は7千億円の寄付小国で、その64%が法人寄付とか。小泉構造改革以来、急激に人と人とのつながりや地域の「縁」が希薄になってしまいました。

さらに今の日本政府は、カネを農家や子どもがいる家庭に分配して、人の縁に頼らず、さらに無縁社会に近づけているような気がしてなりません。

タイガーマスク現象は、そのような日本社会にもう一度「縁」や「心の結」を思い起こさせてくれたのではないのでしょうか。

1月号の「広報いいたて」に、今、村が進めている「ままでのライフ」はお互いさまの「心の循環」を広めていくことだと書かせてもらいました。

飯館村は、タイガーマスクの動きより7年も早く「公共の心」や「新しい公共」「社会参加の新しい方法」に気づいてスタートさせていたという事になりはしないでしょうか。自信を持って歩んで行っていきたいと思います。

平成23年1月24日

飯館村長 菅野 典雄

誕生おめでとう

赤ちゃんの名まえ	親の氏名	行政区
高野 絢冬くん	康幸・裕子	白石
高野 さくらちゃん	順吾・智江	飯桶町

すくすくと元気に育ってね

おくやみ

氏名	年齢	行政区
菅野 明	79	関沢
菅野 トソ	84	小宮
菅野 敏治	77	伊丹沢
手渡 一好	74	飯桶町
志賀 サダ子	89	蕨平
菅野 スズエ	76	草野
高橋 高久	91	比曾
大谷 キチ子	83	小宮
嶋原 キヨノ	82	比曾
林 スゲノ	91	白石
渡邊 長二	63	小宮
菅野 アサヨ	93	佐須

ご冥福をお祈り申し上げます

(12月21日から平成23年1月20日までに届け出のあったものを掲載) ※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成22年12月1日現在)

人口	今月(前月比)	昨年同期
6177人	(-12人)	6205人
世帯数	今月(前月比)	昨年同期
1722戸	(-2戸)	1721戸

※男女別人口は平成22年国勢調査基本集計結果公表後から掲載します。

◆◆◆ 11月1日~31日までの人口動態 ◆◆◆			
転入	10人	転出	11人
出生	4人	死亡	15人

(平成22年国勢調査に基づき増減された現住人口)